

番：常楽寺

空海は四国遍路沿いに多くのお寺を創建しましたが、未来仏（マイトレヤ）を本尊とするのは常楽寺だけです。伝説によると、空海が修行中に神が現れ、この聖域に像を彫って祀ったのが 815 年の創建と考えられています。

寺院の敷地内には、流水岩の庭園（Garden of Running Water Rocks）と呼ばれる、珍しい剥き出しの岩盤があります。また、敷地内には高さ 10メートルの木に鎮座する「あらぎ大師」があります。特別な力を持つこの木を煎じると、病気を癒すと言われています。特に糖尿病の治療を祈る方に人気があります。